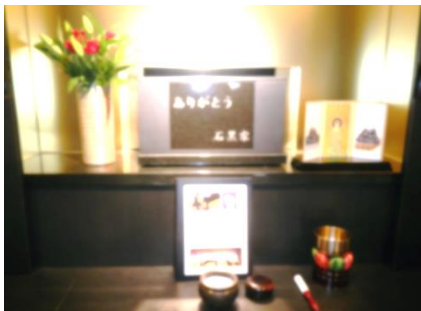


石黒孝子先生ありがとうございました

私たちの海の歌の多くを編曲してくださり、また素敵な伴奏を聞かせてくださった石黒孝子先生が4月に亡くなりました。ご家族でご葬儀をされたとのこと、亡くなられた経緯などについても情報がありませんでしたが、5月下旬にお姉さまより「この春から少し体調を崩していたようですが、まさかこのようなことになるとは、母も私もなかなか現実を受け止めきれずにおります。」とのご連絡をいただきました。さらに8月には、「納骨を済ませました」というご連絡をいただいたため、団員有志でお墓参りに行ってきました。

お墓は川崎市生田駅近くの信行寺というお寺の春秋苑青蓮堂という近代的な納骨堂でした。9月18日(月)の午後、生田駅から春秋苑のマイクロバスに乗り青蓮堂へ行き、2階の特別参拝室に案内されました。前方には、厨子(ご遺骨を保管する箱)、焼香用具一色、持参の生花(石黒先生を偲んで深紅の薔薇)が置かれていました。遺影が必要かなと思ひ、持参していた演奏風景を含めた1枚の紙を置かせてもらいました(右ページのものです)。



全員で黙祷したあと、山路が石黒先生の略歴と合唱団へのご貢献を紹介しました。出席者が順次焼香し、献歌として「遥かな友に」「Moon River」「うみ」の3曲を演奏しました。個室を借りたため、周りに気を遣わず歌いましたが、果たして合格点を貰えたでしょうか。最後に集合写真を撮って、解散しました。石黒先生、長い間、編曲や演奏で大変お世話になりました。



後列：鶴野、岡本、西川、山路、丸山(隆)、原田
前列：岩尾、鈴木(重)、中野、丸山(一)、椎野、小永井、木村

言葉には言い尽くせませんが、本当にありがとうございました。どうか安らかに眠りください。

石黒孝子先生



国立音楽大学ピアノ科卒業後、NHK 高等学校講座「音楽1」に出演。「レ・ミゼラブル」などのミュージカルに参加する他、二期会のコレペティートルとしても活躍。クラシックからシーシャンティまで数多く編曲。



演奏曲集・第1集

Botany Bay, Home from the Sea, Sailor's Hornpipe, The Water is Wide, Strike the Bell, Wild Rover

第2集

海賊のうた、海の夜明け、日本丸船歌、白菊の歌、ダンチヨネ節

第3集

ひょっこりひょうたん島、海賊ジャック、Yellow Submarine、Moon River、Pearly Shells、Red Sails in the Sunset、Red River Valley、Anchors Aweigh、Roll, Alabama、Roll、Lustig ist's Matrosenleben、Der Allerbeste Koch、Bengawan Solo、大海啊大海、Sailing



2016. 8. 7 第21回定期演奏会(神奈川県立音楽堂)